

令和6年度島田市総合防災訓練（災害対策本部運営訓練）の実施について

(危機管理部危機管理課)

1 目的

災害時の情報共有・情報の見える化を図り関係機関との連携を強化することにより、より効率的で実践的な災害対策本部を構築する。

2 実施日等

実施日：令和6年6月30日（日）

場 所：市役所本庁舎3階大会議室及び災害対策室

3 ねらい（訓練の重点ポイント）

(1) 正確な情報処理（伝える・聞き取る）

見たことや聞いたことを言葉で正確に伝える。相手から正確な情報を聞き出す。聞いた内容を要約して入力する。（災害情報共有システムの取扱いに慣れる。）

(2) 地域との連携（自主防災組織・現地避難地班）

10地区の自主防災会長から直接市の災害対策本部に電話連絡を依頼
現地避難地班が避難所の様子又は現地の情報を電話にて伝える。

(3) 関係機関との連携（国・県、各種団体・民間事業者など）

関係機関、関係団体との情報共有、情報処理についての連携を図る。

4 訓練の概要

(1) 災害対策本部運営訓練参集者（143人）

本部長（市長）、副本部長（副市長及び教育長）、本部員（部長職）、班長・副班長、本部班、情報班、本部避難地班（職員132人）

外部機関：自衛隊、国土交通省静岡国道事務所、静岡県中部地域局、島田警察署、島田消防署、消防団、島田市社会福祉協議会、島田ガス(株)、中電PG(株)島田営業所、島田建進会、島田建設工業団体連合会

(2) 訓練想定

参集まで：6月30日午前8時23分 発災

情報付与：6月28日午後8時 発災（発災から36時間経過している想定とする。）

令和6年6月28日午後8時に南海トラフ地震が発生し、市内の大部分で震度6強、一部で最大震度7を観測し、発災から36時間が経過した6月30日の午前8時と設定している。